

---

# 新年のあいさつと今年のお知らせ

カイル

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

新年のあいさつと今年のお知らせ

### 【Nコード】

N3103BA

### 【作者名】

カイル

### 【あらすじ】

今年最初の物語はなんだか嫌な予感満載な内容でお送りいたします！！

(前書き)

遅いですが今年の挨拶とお知らせです

永司「新年！」

洸介「あけまして！」

全員「「「「おめでとございます!!」「」「」

リンク「いよいよ始まったね2012年。」

ゼルダ「2011年はいろんなことがありましたね。」

マリオ「ああ、世界的にも大きな動きがあった年だったな。」

士郎「そしていうのもあれだが俺たちって登場自体がまだなんですよ……。」

洸介「気にスンナ士郎。永司だってフライングタジャドルやらかしてんだから。……だが、読者の方たちにはちょっとした予告編をした方がいいか。」

翔太郎「では、どうぞ。」

~~~~~

ナレーション『流川大輔』

突如として天野環市に起こった異変。

「先生、これってどうゆうことですか!?!」

「俺の仮説が真実になっちまったな。ワームホールが移動しやがった…!?!」

「坊ちゃん、場所は…」

「……冬木市か。」

冬木に移動したワームホール…。

「な……に…!?!?クーフリーンに…ヘラクレスだ?!?!」

「……………!?!」

「ち……どこのどいつか知らねえが、今の俺らに近づくな!死ぬぞ!」

洸介の前に現れたのは既に消え去ったはずのサーバントたち…

「シ……ロウ……にげ……て……」

「そんな…セイバー!?!」

士郎の前に現れた彼の無二のパートナーにして最愛の人…セイバー。そして…

「問います。あなたが私のマスターですか?」

「……………ああ。俺が君を召喚したことになる…かな?」

洗介が召喚した新たなサーヴァント…真名はジャンヌ・ダルク。

「俺は人の心をもてあそぶ輩は大嫌いなんだよ…変身!！」

仮面ライダーヴァロー 序曲、never last war

~~~~~

永司「うん、壮絶的なネタバレじゃないかなこれ!？」

洗介「……気にスナ。そして次いくぞ。」

アंक「おい今の間はなんだ。」

~~~~~

ナレーション『小山力也』

仮面ライダー×仮面ライダー×仮面ライダー W&amp;mp・オーズ  
& amp;・ヴァロー rider in smash world  
別々の世界で戦っていた3ライダーはそれぞれが謎の敵、プリムを  
倒したことにより現れた謎のゲートに吸い寄せられる。

「え…うわあああああああ!？」

「永司!くそっ!！」

「神童!だあああ、もっ。」

「伊達さん、行きましようー!!」

「うおおおおおお!!?」

「翔太郎!??……仕方ないか。小田切竜、君は!??」

「俺に質問するなあ!!!!」

「ちい!こいつは避けきれないか!!!」

「先生、うわああ!??」

「マスター!!」

「ダメだ…セイバーお前だけでも!!!」

「すみません、シロウ……もう無理です!!!」

そして三大ライダーが飛ばされた異世界、スマッシュワールドでそれぞれが出会いを遂げる。

「俺は暁洗介。君は?」

「僕はリンク。スゴいな……あれだけの魔物を一太刀でたおすなんて。」

「俺は神童永司って言います。アナタは一体？」

「俺はマリオ・マリオ。いや、趣味のコインと間違えて君のメダルとつてごめん。」

「俺は探偵、澤木翔太郎だ。」

「グレイル傭兵団、団長のアイクだ。」

それぞれが各々の敵と対峙し、時に争い…

「あんたが本当にライダーなら…!!」

「君の力は危険すぎる。できる事なら争いを避けたいんだが…。  
時に協力し合い…」

「ライダーは助け合いでしょ？」

「『さあ、お前たちの罪を数えろ!!』」

「お前らに、不吉の贈り物だ！」

そして、生まれる絆の力…

「勇者とか関係なくて…君を救いたいんだ！だから…!!」

「こんな燃えてくる状況で…燃えないわけがないだろ…!!」

「いくぞ……騎士として、俺として!!」

「「「変身!!」」」

~~~~~

士「洸介主演作2連続……だとお!？」

ユウスケ「……ち、リア充死ねばいいのに……」

洸介「燃やすぞユウスケ？」

永司「ちょ、洸介さん……大丈夫ですって、小野寺さんたちも出番ありますから!!」

ユウスケ「何で？」

永司「24時間鬼ごっこで。」

ユウスケ「っ!？」

リンク「ここでお知らせです。小野寺ユウスケさん、芦川シヨウイチさん、尾上タクミさん、澤木翔太朗さんの4名は投票の結果に基づき24時間鬼ごっこへの参加が確定しました!!」

ユウスケ「嘘だ〜!!」

シヨウイチ「お、俺もか!？」

タクミ「……orz」

翔太郎「だあ、くそ！？地獄への片道切符かよ！？」

マリオ「ご愁傷様。」

リンク「あ、あと……」

スマブラキャラ以外の全員「……へ？」「」「」

リンク「門矢土さん、神童永司さん、前原圭一君、暁洸介さん、衛宮士郎君の5名の方は前に。」

5人「……（ゴクリ）」「」「」

リンク「あなた達は24時間鬼ごっこと並行して行われる『笑ってはいけないライダーたち！？SEASON2』に参加してもらいます！！」

士「何だと……！？！？？」

永司「そんな……」

圭一「うわあああああ！！？？」

洸介「………地獄行きか。」

士郎「なんでさ！？」

ソウジ「しかし、告知時から思っていたがまたやるのか……。」



「やめる土郎、ここで固有結界はやめる！つーか、神秘の秘蔵もないおまえ!?!」

続けては笑ってはいけないライダーたち!?! SEASON 2!?!!

「跪き、私を称えなさい!この、黄昏の光であるカレイド・トワイライトを!」

「ああー、デフォルトで杖持つてるなんてずるい!」

「どうでもいいわよ。さあ、おとなしくこのカレイド・ルビーのものになりなさい土郎!」

「ノーコントロール……ノーーーコントロール!」

「うちの馬鹿がすいません、すいません!」

「ゼルダああああああ!」

「くそ、マズイなこれは!」

その後も続くはカオスな展開!!

「ゲボシヤア!?!」

「いやだもつこんなの……orz」

こっご期待!

「アーーーーーマーーーーーゾーーーーン!?!?!」

「うわああああ翔太郎が壊れたああああ!??!?!?!」

~~~~~

洗介「ではみなさん。」

全員「「「「今年もよろしくお願いします!?!?!」」」」

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n3103ba/>

---

新年のあいさつと今年のお知らせ

2012年1月8日00時49分発行